



廃業した工場を活用して 地域の自動車整備工場を開業

課題

自動車整備店独立創業を 廃業工場の継承で実現したい

岩手県の中央部から東部に位置し、北上高地から連なる山々に囲まれた岩泉町。日本三大鍾乳洞のひとつに数えられる龍泉洞で知られ、最盛期には47万人の観光客を迎えていたが、2014年には入洞者は18万人にまで落ち込んだ。

人口の流出も進み、1960年の2万7813人をピークに、2019年の推計人口は8949人にまで減少。2014年にはJR岩泉線が廃止となり、面積約992平方キロメートルと本州で最大の面積を誇る地での廃線とあって、移動にはバスや自家用車への依存度が高まっている。

地域の機能維持と自立が課題となっている岩泉町で、昨年、1軒の自動車工場が廃業した。町としてはなんととしても自動車整備店の減少を防ぎたい。そこに工場を引き継ぎたいという人が現れた。東京のトヨタ車のディーラーや町内の自動車整備店で整備士として30年間経験を積んできた、熟練技術者である武田康郎さんだ。武田さんは、前年に廃業した工場を引き継いで、独立開業することを決断した。

支援

創業計画、資金計画の立案で 独立開業をサポート

2018年12月に創業した武田モーター。業務内容は、車検、一般整備、定期点検、オイル交換、ガラスリペア、钣金、タイヤ交換、タイヤ販売など自動車整備全般だ。近年ハイブリッド車や電気自動車など整備・修理が複雑化しているが、広範な車に接してきただけに、車両整備が細分化しているなかでも、豊富な経験があり、全体を見極められる整備技術と知識を蓄積している。

岩泉商工会では、創業前の2018年9月から、創業に際して必要な諸手続き、事業計画の作成、資金計画の立案など、創業を全面的にバックアップした。

まずは専門家を派遣して創業計画を作成。資金計画をもとに日本政策金融公庫の資金を斡旋。開業届の作成と、これまで経験のない記帳・経理は、ネットde記帳を利用することとして記帳指導を行った。さらに、さんりく地域起業・新事業活動等支援費補助金、小規模事業者持続化補助金申請の支援も行った。

顧客の9割が町内の一般客で、残りの1割が旅行者など。



武田モーターの工場内

生活に欠かせない自動車を任せる顧客と整備店とは信頼関係で結ばれ、馴染みの自動車整備店を利用する傾向があるが、同社には長年の経験に基づき、顧客の車に対する不安や疑問を解消できるホスピタリティという強みがある。

「車の整備を通じて岩泉町のために貢献していきたい」と意気込みを見せる武田さん。

今後は整備士を増やす計画もあり、独立開業後の始動は順調だ。

支援の経過

期間	支援内容
2018年9月～	創業支援
2019年	さんりく地域起業・新事業活動等支援費用補助金、持続化補助金の申請・実行支援

会社概要

会社名：武田モーター
住所：岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字中野40-88
電話番号：0194-32-3567
代表者名：武田康郎
創業年：2018年
従業員数：1名
商工会名・担当者名：岩泉商工会・田上篤